被 害 状 況 別 紙

番号	犯人から電話等を受けた年月日	犯人が名乗った名前	犯人が話した内容	犯人へキャッシュカード又は現金を交付した年月日、場所等	交付したキャッシュカードの枚数又は金額	キャッシュカード等の交付時に犯人と話した内容	疎明資料等	警察への資料提出の有無	当時の氏名及びフリガナ（現在の氏名及びフリガナ）	原因事実
記載要領	**1回の交付ごとに1つの行を使ってください。1つ上の欄と内容が同じ場合は「〃」の記載で結構です。**									
	犯人から受けた電話の年月日を全部記載してください。 正確には覚えていないという場合は、覚えている範囲で記載してください。 全く分からない場合は「不明」と記載してください。	犯人が名乗った名前を全て記載してください。 全く分からない場合は「不明」と記載してください。	犯人が電話等で話した内容を記載してください。 分からない場合は「不明」と記載してください。	キャッシュカード又は現金を手交した年月日、場所等について記載して下さい。	交付したキャッシュカードの枚数や現金を記載してください。 分からない場合は「不明」と記載してください。	犯人にキャッシカード等を交付した際に話した内容を記載してください。 分からない場合は「不明」と記載してください。	犯人に交付したキャッシュカードの通帳などの資料を記載してください。 ない場合は、「無」と記載してください。	左の欄に記載した疎明資料全部を既に警察に提出してある場合は、「全部」と記載してください。 警察に何も提出していない場合は、「無」と記載してください。	あなたの氏名が被害当時と異なる場合は、当時の氏名及びフリガナを記載してください。	氏名が異なる場合は、その原因となった事実（結婚等）を簡潔に記載してください。
1										
2										
3										
4										